

【日時】令和4年5月13日（金）10：00～
本庁舎6階会議室

1 開会 2 市長から説明

【発表テーマ】

- ① 新型コロナウイルス感染症最新情報
- ② 2022よさこい鳴子踊り特別演舞について
- ③ 水道送水幹線二重化完成について
- ④ 鏡川流域関係人口創出事業について

3 フリー質問 4 閉会



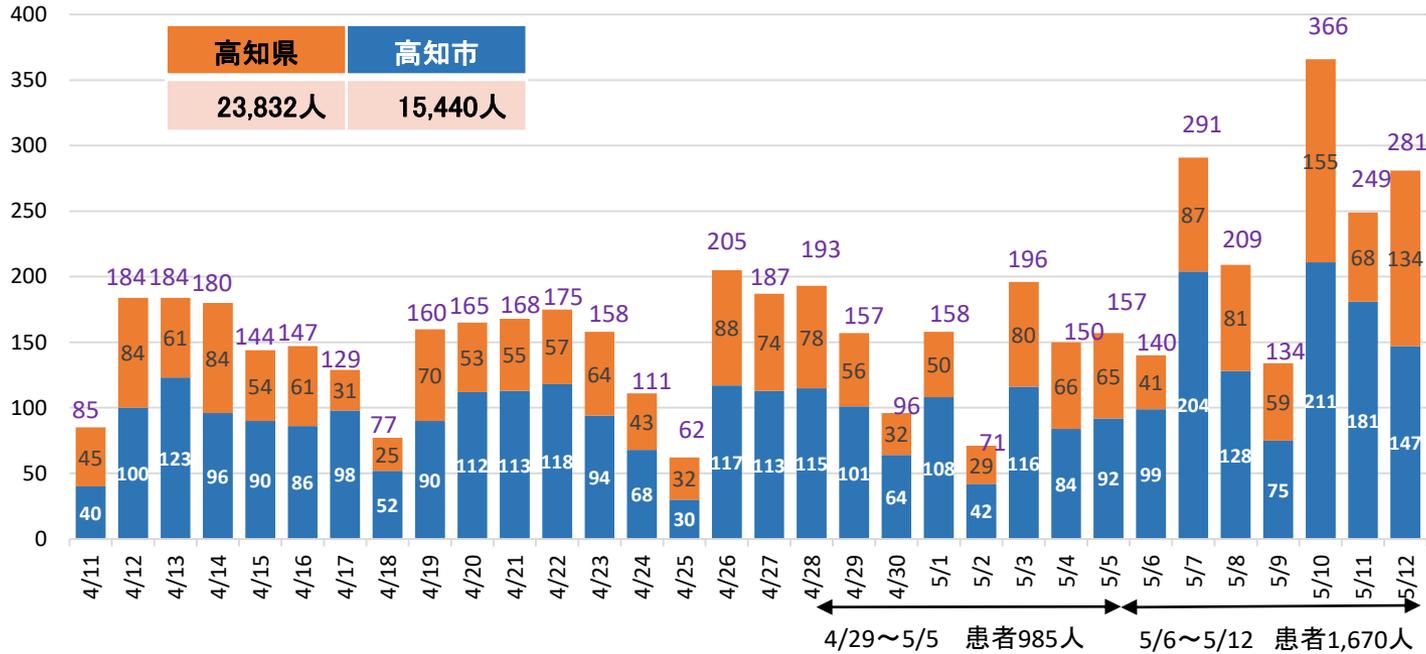
《広聴広報マスコットキャラクター》

【配布資料】 発表テーマ関連資料

(1) 新型コロナウイルス感染症最新情報	P 1～5
(2) 2022よさこい鳴子踊り特別演舞について	P 6
(3) 水道送水幹線二重化完成について	P 7
(4) 鏡川流域関係人口創出事業について	P 8～9
※ 高知市・鏡川コイン「ぼっちり」チラシ		

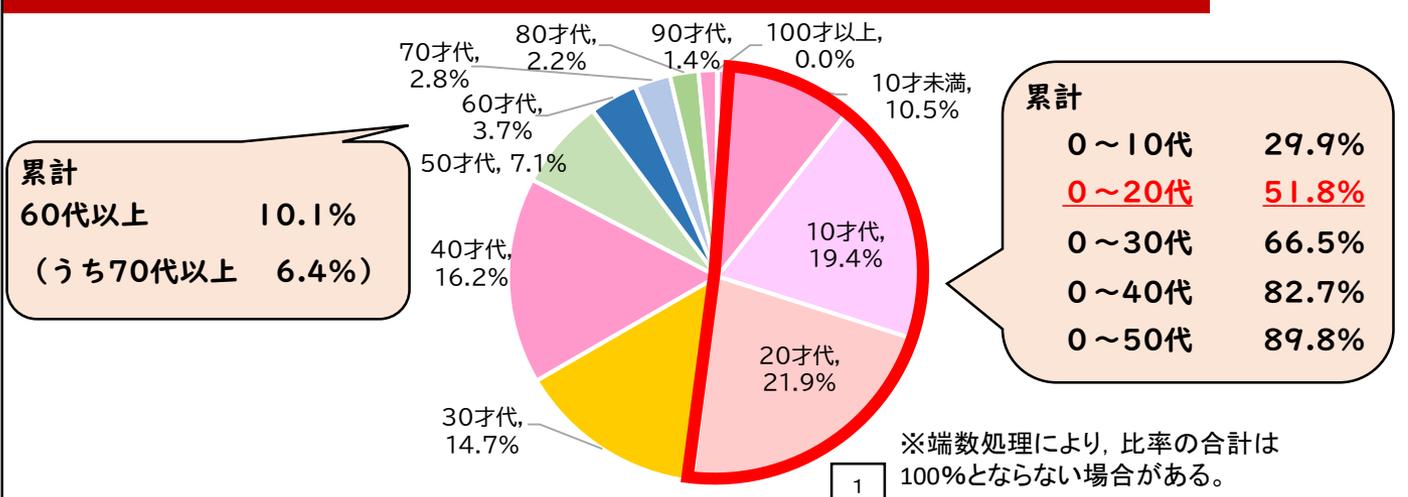
4月11日以降の日発生数（発表日集計）

■ 高知市 ■ 高知市外



集団発生事例	(5/6～5/12)
5月12日	その他
5月12日	学校
5月12日	高齢者施設
5月11日	学校①
5月11日	学校②
5月10日	高齢者施設
5月10日	友人グループ
5月9日	高齢者施設
5月9日	学校
5月7日	病院①
5月7日	病院②
5月7日	高齢者施設
5月7日	学校①
5月7日	学校②
5月7日	乳幼児施設
5月6日	職場①
5月6日	職場②
5月6日	学校①
5月6日	学校②

高知市内の直近1週間（5月6日から5月12日）までの年代別割合



高知市の自宅療養者数

R4年5月11日現在
856人

ワクチン接種の状況

(令和4年5月11日時点の確定数 医療従事者数を含む)

年代	対象者数※1	1回目接種数 (%)	2回目接種数 (%)	3回目接種数 (%)
65歳以上	97,096人	90,242 (92.9%)	89,605 (92.3%)	80,358 (82.8%) 77,624 (79.9%)
60歳～64歳	19,880人	17,676 (88.9%)	17,585 (88.5%)	14,111 (71.0%) 10,620 (53.4%)
50歳～59歳	42,918人	37,399 (87.1%)	37,205 (86.7%)	24,957 (58.2%) 15,051 (35.1%)
40歳～49歳	48,408人	38,175 (78.9%)	37,851 (78.2%)	17,603 (36.4%) 10,752 (22.2%)
30歳～39歳	33,677人	25,316 (75.2%)	24,964 (74.1%)	9,374 (27.8%) 6,522 (19.4%)
20歳～29歳	29,132人	22,577 (77.5%)	22,171 (76.1%)	7,517 (25.8%) 5,182 (17.8%)
12歳～19歳	23,723人	16,994 (71.6%)	16,662 (70.2%)	2,316 (9.8%) 424 (1.8%)
5歳～11歳	18,747人	2,643 (14.1%) 2,082 (11.1%)	1,723 (9.2%) 235 (1.3%)	—
合計	313,581人	251,022 (80.1%) <i>250,132 (79.8%)</i>	247,766 (79.0%) <i>245,884 (78.4%)</i>	156,236 (53.0%) <i>126,175 (42.8%)</i>
高知県実績※2	678,717人	563,848 <83.1%>	555,305 <81.8%>	387,797 <60.5%>
全国実績※2	122,023,782人	103,319,841 <<84.7%>>	101,689,560 <<83.3%>>	69,579,862 <<60.7%>>

※1 対象者数は、令和3年1月1日時点の住民基本台帳に基づく人口を使用

※2 高知県及び全国実績は、令和4年5月11日公表数値から計算した数値

注) 3回目の合計接種率は12歳以上人口を分母として計算

注) 下段斜体文字は4/15記者会見報告数値

3回目接種の変更点

接種間隔の変更, ワクチンの追加

3回目接種ワクチン	区分	ワクチン製造社	
	ワクチン種別	mRNAワクチン	組換えタンパクワクチン
接種間隔	①ファイザー社 ②武田/モデルナ社	①ファイザー社 ②武田/モデルナ社	追加 <u>武田社 (ノババックス)</u>
備考	6か月 ⇒ 短縮 <u>5か月</u> (5月下旬予定)	2回接種後6か月以上の間隔	・5月下旬に80回分の供給予定 ・県が国立高知病院と調整中 ・ワクチンの有効期間 (9か月)
	・4/26: ワクチンの添付文書改訂済 ・ワクチンの有効期間 ①ファイザー社 (12か月) ②武田/モデルナ社 (9か月)		

事前予約なし接種

■ 武田/モデルナ社ワクチンの選択者が少ない

■ 武田/モデルナ社ワクチンの廃棄



- 市広報誌「あかるいまち」, HP等で武田/モデルナ社ワクチンの効果等を周知啓発
- 予約手続の煩雑さを解消**



武田/モデルナ社ワクチンの接種医療機関において、**事前予約なしでの接種を可能**とし、未接種者の接種促進を図る。

予約なしでの接種要件

以下の要件を満たしている方は接種可能

- 2回目接種から6か月以上経過していること。
- 接種日に18歳以上であること。
- 高知市に住民票があり、高知市の接種券を所持していること。

- 実施医療機関数: 36 (5/12時点)
(武田/モデルナ社ワクチンの接種医療機関数: 55)
- 実施期間: 5月9日(月)~
- 協力をいただける医療機関については、マスコミへ情報提供を行うほか、高知市ホームページ等で広く周知を行う。

4回目接種の概要

目的 新型コロナウイルス感染症にかかった場合の**重症化予防** **実施期間** 令和4年5月30日（月）からを予定

接種間隔 3回目接種完了から**5か月以上** **ワクチン** ① ファイザー ② モデルナ

対象者	年齢区分	接種対象者	接種勧奨（市町村）	努力義務（住民）
	60歳以上	全員	適用	適用
	18～59歳	①基礎疾患を有する者 ②重症化リスクが高いと医師が認める者	適用	適用なし

4回目接種券発送スケジュール（60歳以上の方）

■ 毎週月曜日に発送 ⇒ 水・木・金曜日に接種券到着

3回目 接種時期	12/1 ～ 1/6	1/7 ～ 1/13	1/14 ～ 1/20	1/21 ～ 1/27	1/28 ～ 2/4	2/5 ～ 2/11	2/12 ～ 2/18	2/19 ～ 2/25	2/26 ～ 3/1	3/2 ～ 3/8	3/9 ～ 3/15	3/16 ～ 3/22	3/23 ～ 3/29	3/30 ～ 4/5	4/6 ～ 4/12	4/13 ～ 4/19
4回目 接種 開始時期	5/30 ～ 6/6	6/7 ～ 6/13	6/14 ～ 6/20	6/21 ～ 6/27	6/28 ～ 7/4	7/5 ～ 7/11	7/12 ～ 7/18	7/19 ～ 7/25	7/26 ～ 8/1	8/2 ～ 8/8	8/9 ～ 8/15	8/16 ～ 8/22	8/23 ～ 8/29	8/30 ～ 9/5	9/6 ～ 9/12	9/13 ～ 9/19
接種券 発送日	5/16 (月)	5/23 (月)	5/30 (月)	6/6 (月)	6/13 (月)	6/20 (月)	6/27 (月)	7/4 (月)	7/11 (月)	7/19 (火)	7/25 (月)	8/1 (月)	8/8 (月)	8/15 (月)	8/22 (月)	8/29 (月)
接種券 発送数 (60歳以上)	1,142	521	1,372	2,938	9,063	7,367	13,228	12,681	5,484	9,246	7,836	6,281	5,518	4,075	4,090	2,853

基礎疾患を有する者等の接種券

●努力義務の対象となっていない基礎疾患を有する方及び重症化リスクが高いと医師が認めた方については、市ホームページ又は郵送で申告してもらい接種券を郵送する。

4回目に係るワクチン配送スケジュール

区分	5月末残	第1クール (6/6~6/19)	第2クール (6/20~7/3)	第3クール (7/4~7/17)	第4クール (7/18~7/31)	計 (1~4クール)
ファイザー	5,000回	12,870回 【635万回】	14,040回 【632万回】			26,910回 【1,268万回】
武田/ モデルナ	20,000回	27,000回 【1,301万回】	27,000回 【1,301万回】	21,000回 【1,000万回】	23,250回 【1,109万回】	98,250回 【4,710万回】

合計配送数
125,160回分

※ 【 】は全国の配分数（ファイザー2割・モデルナ8割の見込み）

- 60歳以上の接種券発送対象者数は約10万人を見込む（3回目接種済：約9万人，今後接種見込：約1万人）
- 1・2回目接種の際に，基礎疾患を有することから接種券の早期発送を希望した60歳未満の方（医療従事者除く）が約3,200人程度

【課題】

■ ファイザー社ワクチンの供給数が約3万回と限定されており，大勢の方々にモデルナ社ワクチンの接種を受けてもらう必要があること。

ワクチン種別等

接種可能ワクチン一覧

ワクチン種別	会社名
mRNA	・ファイザー社 ・武田/モデルナ社
ウイルスベクター	・アストラゼネカ社
組換えタンパク	・武田社（ノババックス）

年齢及び回数別ワクチン一覧

区分	1・2回目	3回目	4回目
18歳以上	・ファイザー ・モデルナ ・アストラゼネカ ・ノババックス	・ファイザー ・モデルナ ・ノババックス	・ファイザー ・モデルナ
12~17歳	・ファイザー ・モデルナ	・ファイザー	—
5~11歳	・ファイザー（5~11歳用）	—	—

②2022よさこい鳴子踊り特別演舞について

商工観光部 観光魅力創造課

第69回よさこい祭り(令和4年)は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮して中止となったが、

「2022よさこい鳴子踊り特別演舞」として、通常開催に近い形での開催が決定！

(令和4年5月11日 よさこい祭振興会総会において決議)



本市も、「よさこい」発祥の地として、よさこい祭振興会をはじめとする各関係団体の皆さまと共に、安全・安心なよさこい鳴子踊りの開催に向け取り組みます！

開催概要

- ・開催日：令和4年8月10日（水）、11日（木・祝）
※前夜祭，後夜祭，全国大会は開催しない。
- ・時 間：両日とも 11：30～22：00（左記時間内で各会場で演舞）
- ・場 所：追手筋，帯屋町，京町，中央公園，高知城，万々，上町，旭，高知駅前，はりまや橋，秦，柳町，その他検討中の会場あり
- ・表彰等：団体賞は実施しない。個人賞メダルは会場による。

※参加チーム数（予定）
約80チーム（チーム事前アンケート結果より）



感染症対策について

国の基本的対処方針や高知県から発出される「感染症対応の目安」に定められたステージごとの対応方針に従い、感染状況を勘案しながら実施する。

・よさこい祭振興会が高知県に提出する感染防止安全計画に従って、県，市，各関係団体ともに感染拡大防止対策を講じていく。

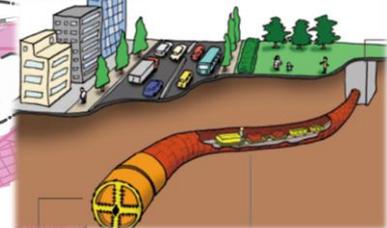
③水道送水幹線二重化完成について

事業期間【平成18年度～令和4年度】
 総事業費【約120億円】

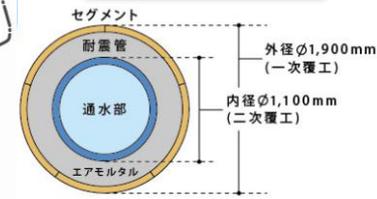
上下水道局水道整備課



シールド工法



シールド断面図



シールド内部(二次覆工)



シールド機到達状況

耐震管吊り下ろし状況



事業概要

南海トラフ地震や突発的な事故等により被災した場合に備え、旧高知市の給水区域の約3分の2に送水している送水幹線を二重化(二系統化)することにより、バックアップ機能の強化を図るもの。

④ 鏡川流域関係人口創出事業について(「ぼっち」の活用を通じて)

事業目的

鏡川上流域では、様々な分野での担い手不足から、人による自然への適切な関わりが薄れ、流域の美しい景観や自然環境が失われつつある。こうした問題に対応するため、鏡川流域の自然と人、人と人をつなぐ「関係人口」の創出・拡大を図る。

事業概要

鏡川流域の自然を生かした多様な関わり方を実行できる人材を育成するため、鏡川流域関係人口講座として、流域内の住民を対象とした講座と、流域外の住民を対象とした2つの講座を開催する。併せて、鏡川流域での「不足していること」や「提供できること」を可視化し、多様な人材の参加と関わりを促進させるネットワークインフラとして、電子地域ポイントシステムを導入・活用する。

事業効果

講座受講生による活動や、電子地域ポイントシステムの普及により、鏡川流域の自然と人、人と人をつなぐ「関係人口」の活動が促進され、流域の美しい景観や自然環境の保全につながる。

<鏡川流域の目指す姿>



鏡川がつなぐ地域資源の相互連携・相互作用
=高知市版地域循環共生圏(ローカルSDGs)の実現へ

鏡川流域関係人口講座(実施期間:R3年度~R5年度(予定))

■流域内講座「高知・鏡川RYOMA流域学校」

- ・目的: 鏡川流域の持続可能性を高めるため、受講生自身による鏡川流域への関わり方を考える
- ・対象者: 高知市在住の社会人や大学生(30名程度)
- ・開催場所: 鏡川流域
- ・講座内容
講師やゲストによる鏡川流域の現状や地域の未来を考えるためのレクチャー、現地フィールドワーク、自身の鏡川流域との関わり方プラン作成、電子地域ポイントの「チケット」作成

<令和3年度の実施状況>

- ・28名申込
- ・令和3年12月から令和4年2月にかけて、4回の講座を開催
- ・新型コロナウイルス感染症拡大により現地フィールドワークは一部オンラインで実施



第1回講座でのワークショップ



講座での現地訪問(久重地区)



関わりプラン発表会

■流域外講座「エディットKAGAMIGAWA」

- ・目的: 鏡川流域の持続可能性を高めるための鏡川流域と高知市外の関係人口との関わり方を考える
- ・対象者: 高知市外在住の社会人や大学生(30名程度)
- ・開催場所: オンライン
- ・講座内容
地域の編集術に関するレクチャー、現地フィールドワーク、自身の鏡川流域との関わり方プラン作成、電子地域ポイントの「チケット」作成

<令和3年度の実施状況>

- ・25名申込
- ・令和3年12月から令和4年2月にかけて、4回の講座を開催
- ・新型コロナウイルス感染症拡大により現地フィールドワークは完全オンラインで実施(流域内講座と合同)



「エディットKAGAMIGAWA」
受講生のみなさん



上流域の住民へのインタ
ビュー(鏡坂口地区)



関わりプラン発表会

<令和4年度の実施予定>

- ・夏場(令和4年8月~9月)から令和5年2月頃にかけて開催予定
- ・第2期生の育成に加え、第1期生の講座参画機会を設け、受講生間の連携等による新たな関わりの創出を促進する。

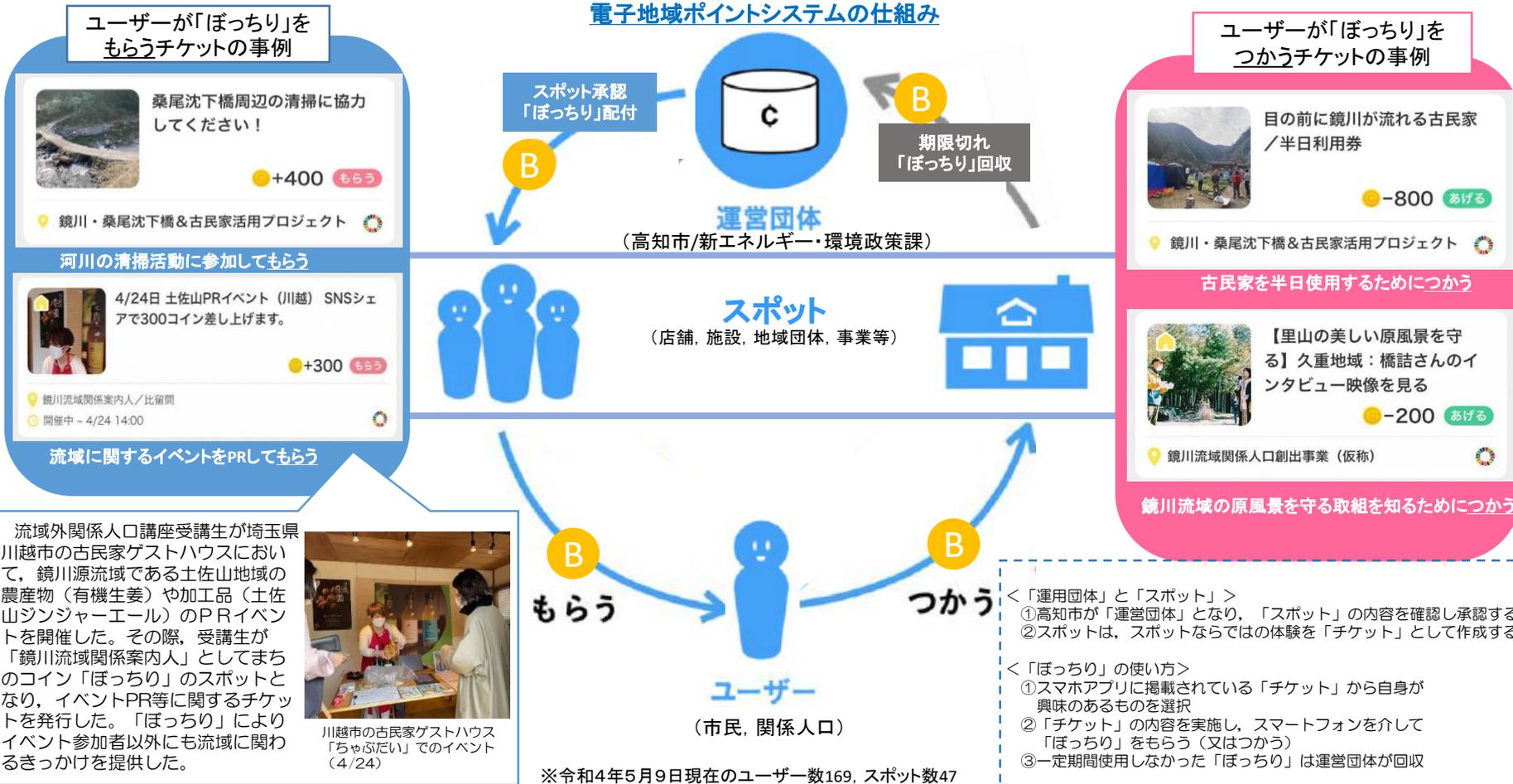
- 鏡川流域への関わりを可視化し、市民等が気軽に関わることができるようにするためのコミュニティツールとして、電子地域ポイントシステム(スマホアプリの「まちのコイン」)を活用する。鏡川流域のポイント名称は「ぼっちり」。
- まちのコイン「ぼっちり」では、「スポット」(店舗、施設、地域団体、事業等)が、「お手伝いごと」や「体験できること」を「チケット」として発行する。
- 関係人口となるユーザー(市民等)は、チケットを通じて流域の関わりやつながりなどのニーズを知ることができ、チケットを体験して「ぼっちり」をもらったり、その「ぼっちり」を使って楽しい体験をしながら、関係人口を広げていく。
- 「ぼっちり」には換金性がなく、値引きや支払いとしての利用は行わない。(チケットの内容は無償提供できる内容とする)
- 令和4年3月下旬以降、並行して進める鏡川流域関係人口講座の受講生を起点にしながらか徐々に活用を拡大してきたが、4月以降は、活用拡大のため、広く市民に使っていただくようにお知らせしているもの。

「ぼっちり」の
シンボルマーク



※「ぼっちり」の名称とシンボルマークは、鏡川流域関係人口講座の受講生の声を参考に決定

電子地域ポイントシステムの仕組み



ユーザーが「ぼっちり」を
もらうチケットの事例



桑尾沈下橋周辺の清掃に協力
してください!

+400 もらう

鏡川・桑尾沈下橋&古民家活用プロジェクト

河川の清掃活動に参加してもらおう



4/24日 土佐山PRイベント(川越) SNSシェ
アで300コイン差し上げます。

+300 もらう

鏡川流域関係案内人/比留間
開催中 - 4/24 14:00

流域に関するイベントをPRしてもらおう



川越市の古民家ゲストハウス
「ちゃぶだい」でのイベント
(4/24)

流域外関係人口講座受講生が埼玉県川越市の古民家ゲストハウスにおいて、鏡川源流域である土佐山地域の農産物(有機生姜)や加工品(土佐山ジンジャーエール)のPRイベントを開催した。その際、受講生が「鏡川流域関係案内人」としてまちのコイン「ぼっちり」のスポットとなり、イベントPR等に関するチケットを発行した。「ぼっちり」によりイベント参加者以外にも流域に関わるきっかけを提供した。

※令和4年5月9日現在のユーザー数169, スポット数47

ユーザーが「ぼっちり」を
つかうチケットの事例



目の前に鏡川が流れる古民家
/ 半日利用券

-800 あげる

鏡川・桑尾沈下橋&古民家活用プロジェクト

古民家を半日使用するためにつかう



【里山の美しい原風景を守
る】久重地域: 橋詰さんのイ
ンタビュー映像を見る

-200 あげる

鏡川流域関係人口創出事業(仮称)

鏡川流域の原風景を守る取組を知るためにつかう

- <「運用団体」と「スポット」>
- 高知市が「運用団体」となり、「スポット」の内容を確認し承認する。
 - スポットは、スポットならではの体験を「チケット」として作成する。

- <「ぼっちり」の使い方>
- スマホアプリに掲載されている「チケット」から自身が興味のあるものを選択
 - 「チケット」の内容を実施し、スマートフォンを介して「ぼっちり」をもらう(又はつかう)
 - 一定期間使用しなかった「ぼっちり」は運営団体が回収